

関西大学大学院
博士課程前期課程
博士課程後期課程

入学試験問題集

ガバナンス研究科

関西大学大学院



関西大学大学院入学試験問題

博士課程前期課程

ガバナンス

研究科

ガバナンス

専攻

(10月募集)

一般・留学生

科目	専門科目
----	------

以下の4問のうちから2つの問題を選択して解答しなさい。どの問題を解答したかについて、必ず問題の番号を明記すること。また、3つ以上の問題に対して解答した場合は、すべての解答を無効とする。なお、1問につき1枚の答案用紙に記述すること。

問1 「証拠に基づく政策決定 (Evidence-Based Policymaking : EBPM)」について説明しなさい。

問2 財政の役割について説明しなさい。

問3 国際社会における「主権平等」の原則とは何か。その具体的な内容と、現代における意義について論じなさい。

問4 組織のコンティンジェンシー理論の特徴について、具体的な研究を1つ以上あげて説明しなさい。

以上



関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般

博士課程前期課程

ガバナンス

研究科

ガバナンス

専攻

科目

英語

下記の英文を和訳しなさい。なお、「UNHCR」はそのまま「UNHCR」と記載してよい。

著作権許諾の都合上、問題の文章は掲載していません。

「UNHCR GLOBAL REPORT 2024」(UNHCR, 2025) pp.164-165 より
<https://www.unhcr.org/media/global-report-2024>

以上



関西大学大学院入学試験問題

(10月募集)
一般(留学生)

博士課程前期課程	ガバナンス	研究科	ガバナンス	専攻
----------	-------	-----	-------	----

科目	専門科目
----	------

以下の4問のうちから2つの問題を選択して解答しなさい。どの問題を解答したかについて、必ず問題の番号を明記すること。また、3つ以上の問題に対して解答した場合は、すべての解答を無効とする。なお、1問につき1枚の答案用紙に記述すること。

- 問1 「証拠に基づく政策決定 (Evidence-Based Policymaking : EBPM)」について説明しなさい。
- 問2 財政の役割について説明しなさい。
- 問3 国際社会における「主権平等」の原則とは何か。その具体的な内容と、現代における意義について論じなさい。
- 問4 組織のコンティンジェンシー理論の特徴について、具体的な研究を1つ以上あげて説明しなさい。

以上



関西大学大学院入学試験問題

(2月募集)
留学生

博士課程前期課程	ガバナンス	研究科	ガバナンス	専攻
----------	-------	-----	-------	----

科目	専門科目
----	------

次の4問のうちから2問を選択して解答しなさい。
どの問題を選択したかについて、問題番号を明記すること。
なお、3問以上について解答した場合はすべての解答を無効とする。
1問につき1枚の答案用紙を使用すること。

1. 政治過程において中間団体（政党や利益集団など）が果たす役割を論じなさい。
2. 経営戦略と組織の関係について、チャンドラーの命題とアンゾフの命題がそれぞれどのような考え方に基づき、どのような問題を捉えたものなのかを説明したうえで、2つの命題が両立しうることを論じなさい。
3. GATT/WTO における「最恵国待遇」と「内国民待遇」は、国際貿易の基本原則である。これらの原則について説明したうえで、あなたが関心を持つ国や地域において現在生じている貿易上の課題と、その背景や要因、政治・経済への影響について論じなさい。
4. 「法の支配」と「法治主義」の概念について、その類似性と差異について説明しなさい。

以上